

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【公開番号】特開2000-243196(P2000-243196A)

【公開日】平成12年9月8日(2000.9.8)

【出願番号】特願平11-38185

【国際特許分類第7版】

H 01 H 35/34

H 01 H 1/26

【F I】

H 01 H 35/34 D

H 01 H 35/34 F

H 01 H 1/26 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月17日(2005.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スイッチ接点を具備するスイッチレバーと、流体の圧力により駆動されて前記スイッチ接点を接離させる作動棒とからなり、上記スイッチレバーは上記作動棒が当接する当接部を有する圧力スイッチにおいて、上記当接部は球面形状に形成されるとともに、作動棒と球面形状の接触する個所が作動棒の端部から内側に位置していることを特徴とする圧力スイッチ。

【請求項2】

上記球面形状の曲率半径が2.0mm～0.5mmであることを特徴とする請求項1に記載の圧力スイッチ。

【請求項3】

上記球面形状の曲率半径が2.0mm～1.5mmであることを特徴とする請求項1に記載の圧力スイッチ。